



NO. 874  
 発行  
 2016年  
 3月24日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 上石 昌彦  
 編集責任者  
 教 宣 部

# 職場の闘いと地域の闘いを結合して

## 2016年地本・県支部春闘総決起集会開く



2016年地本春闘総決起集会  
 が3月14日に新潟市「ガレソッホー  
 ル」で開催されました。今回も昨  
 年と同様に地本・県支部の共催で  
 開催されました。

18時30分に開会あいさつを県支  
 部・佐藤書記長が「集会終了後デ  
 モ行進もあり新潟駅前まで行進し  
 ます。元気を出してがんばってい  
 きましょう」とあいさつがありま  
 した。



上石委員長のあいさつ、来賓で  
 は、地区労会議の阿部事務局長・  
 退職者組合・本田常任委員の激励  
 のあいさつがありました。  
 そして東日本本部から武笠執行  
 委員からあいさつがありました。  
 職場からは、貨物協の小泉さん・

### 上石委員長 あいさつ



少ない参加だが、がんばっていこう。東日本  
 大震災から5年が経過した。復旧・復興は進ん  
 でいない。まだ多数の被災者が仮設住宅や県外  
 で暮らしている。福島原発事故での放射能汚  
 染がまだ深刻な状態だ。新潟でも柏崎・刈羽原  
 発の再稼働の動きが進んでいる。

福島原発事故で放射能問題を起こしている東京電力は原発運転の資格が無いのではないか。  
 安倍内閣は川内原発など再稼働させている。高浜原発がトラブル発生し再稼働したがストップしている。そして地裁は、再稼働停止の判決を出した。再稼働の判定はズサンだ。原発は廃止すべきだ。

野党共闘がまとまって、戦争法を廃止するため闘いを強めていこう。安倍内閣は国民の願いから逆行している政策だ。安倍政権を倒すべきだ。

職場から春闘の闘いを分会集会を開催し団結を強め、現場へ申し入れなど要求実現に向けて闘いを積み上げて、地域の闘いと結合して、参議院選挙の勝利をめざそう。

## 安部政権を倒すべきだ

新潟運輸区分会の石田さんがそれ  
 ぞれ職場の報告などありました。  
 その後、県支部・斉藤委員長の  
 力強い団結ががんばろうで、さらに  
 盛り上げました。  
 デモ行進は、新潟駅前周辺を行  
 い新潟市民に広く訴えました。



### 国労と一緒に がんばっていく

#### 地区労会議 阿部事務局長あいさつ

久しぶりの春闘行動だ。事務局  
 長になって10年になる。原発関係  
 で郡山へ行ってきた。  
 集会に6千名が結集した。放射  
 能問題は、なんら解決のめどがたつ



ていない。ますます地元では不安  
 が拡大している。

その当時、自主避難した人達・  
 自分の判断で避難した人達はまっ  
 たく賠償の対象にならない。  
 東電は原発のCMをやっている。  
 内容は嘘でかたまっている。CM  
 を放送するよりも避難者への手厚  
 い手当をして欲しいと訴えている。  
 高浜原発の再稼働は地裁の判  
 決で止められている状況だ。  
 県労連と3月17日に5・1統一  
 メーデーをめざすため最終的な調  
 整を行っている。総がかり運動で  
 話を進めている。3月17日に統一  
 メーデーを取り組むことを決定す  
 する。2千名規模で県民会館で開催  
 する。



国労の70周年記念の特集号の記  
 事を読んだ。修善寺大会では新潟  
 地本の代議員で出席していた。大  
 会は反合理化、雇用安定のために  
 闘わなければならないと判断した  
 重要な大会だった。国労は大変な  
 闘いをやってきた。スト権スト、  
 分割民営化など闘いに参加してき  
 た。闘わないと労働条件が悪化し  
 ていくことを感じている。  
 JAL闘争など地区労会議は国  
 労と一緒にがんばっていこうと決  
 意している。  
 統一メーデーを成功させて、そ  
 の力で参議院選の野党統一候補を  
 達成されればと考えている。最後  
 まで元気を出してがんばっていく  
 決意を表明してあいさつとする。

### 退職者も一緒に闘っていく

#### 退職者組合 本田常任委員あいさつ

退職者組合の組織状況は、組合員は502名で103名が家族会員で全体で605名だ。  
80歳以上は378名(62.5%)  
80歳以下は206名(33%)だ。



平均年齢は80・7歳になっている。高齢者は65歳以上。この年齢から身体が状況が悪くなる。安倍内閣は高齢者にも厳しい政策になっている。住みにくい世の中になっている。  
春闘で賃金の引き上げや戦争法廃止など、さまざまな課題を退職者も一緒に闘っていく決意だ。



## もうひと踏ん張り がんばっていきましょう

#### 国労東日本本部 武笠執行委員あいさつ

春闘総決起集会で元気良くやっつけたい。これから春闘回答が集中される。  
全国各地で集会や宣伝行動や要請行動など取り組まれている。1万5千円の獲得をめざす。  
3月11日に交渉、貨物は賃上げはできないと言っている。東日本は賃上げどころではない、年収ベースで考えていきたいと言っている。  
この状況を打破していきたい。西日本、東海は交渉を終了した。  
東日本も貨物も終了する見込みだ。今週回答が集中する。もうひと踏ん張り、がんばって1万5千円獲得する決意でがんばろう。



## 第15回国労東日本本部 軟式野球大会の開催

日程・5月26日(木)13時～  
5月27日(金)14時

会場・大井ふ頭中央公園野球場

○予選組み合わせ○

5月26日

予選2回戦～新潟×東京A

5月27日

予選2回戦～水戸×新潟



職場の報告は、東新潟機関区分会の小泉さん、そして新潟運輸分会の石田さんが、それぞれ職場の状況や現状について報告がありました。



### 新潟駅前 デモ行進

集会終了後、新潟駅前周辺でデモ行進を取り組みました。集會会場付近から明石通り・東大通り・そして新潟駅前とデモ隊は回りました。



新潟市民へ春闘要求などシユプレヒコールを力いっぱい訴え、元気の出る春闘行動になりました。参加された組合員のみなさんお疲れさまでした。

